



ネット社会を生きる子どもたちに 親としてできること

～「よしっ、ホットケーキを作ろう！！」～

【日時】 令和元年6月5日(水) 午前10時～12時
【場所】 仁保地域交流センター
【講師】 中野 達史氏(小学校教員)
【受講生】 大人 14人 家庭教育アドバイザー 5人

実施
報告

せっかく一緒に勉強するならば・・・

○ みんなで意見を交わして、お互いの子育てに対する考えを知ろう！



赤 ■、ピンク ■、オレンジ ■、黄色 ■、茶色 ■、紫 ■、青 ■、
緑 ■、グレー ■、白 □、黒 ■ どの色が好きですか？
・・・同じ色が好きな仲間を探してみましょう！
仲間がいるとホッとしますね！！

名刺サイズのカードを交換しながら自己紹介。そのついでに、
・わが子自慢
・子育てで困っていること
2つのテーマで意見交換をしてもらいました。
・・・みんな悩んでる！でも、みんな一生懸命！

アメリカインディアンの子育て論を完成させるゲームをしました！
(「アメリカインディアンの教え」 著：加藤 諱三 ニッポン放送出版 より)

グループで分かれて、少ない人数で話し合ったのですが、
案外意見がまとまりません。

完成したグループの答えを比べてみても
なんと、違う答えが完成していました！

・・・子育てに関する考え方は人によって違うんですね。



・『自分のやっていること』や『言っていること』など、子育てを振り返るきっかけになりました。
・他の人と話すことで、いろいろな子育てがあることを知ることができました。
・・・子育ての答えは1つではなく、間違いもないのです！

ネット社会について考えよう！

- 他の方は、『ネット社会』について、どんな風に考えているのかな？
- ・・・講義を聞く前に「子どもにスマホを持たせることをどう思うか？」をワークシートに書き出して自分の意見をはっきりさせてから、グループで意見交換をしました。

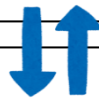
ちなみに、「ネット社会」とは??!!

インターネットその他の高度情報通信ネットワークを通じて自由かつ安全に多様な情報や知識を世界的規模で入手し、共有し、または発信することにより、創造的かつ活力ある発展が可能となる社会のこと

- インターネット社会の良いところ・悪いところ、両方の情報を持ちましょう！

賛成意見

- ・連絡ツールとして欠かせない！
- ・LINEで広がる友だちの輪！
- ・情報入手ツールとして必需品！
- ・災害時の安否確認にも便利
- ・AIの発達、無くなる職業。インターネット社会に順応している方が未来は明るい!?



反対意見



- ・ネットトラブル、炎上、いじめ、仲間外れなど問題多発！
- ・ブルーライトの影響による睡眠不足などの健康問題も・・・。
- ・学力の低下は結構深刻！データの裏付けもあるのです。
- ・コミュニケーション能力の低下！（最近明らかになりつつある恐ろしい事実）

- インターネット社会について考えるために示された豆知識の中から・・・

ゲームやスマホは簡単に手放せない！

企業は、人が手放したくなくなるような製品を開発しようとして一生懸命です。実際に、世間にはそういう製品が売れ筋として残っているのです。だから、企業的には、手放せなくなって当然なのだそうです。

ミラー・ニューロン仮説！

人と人が向き合って話す時だけ、脳はフル活動して相手の話を鏡のようにコピーします！相手の気持ちが分かり、感情が育つのは、脳の中のこの仕組みのお陰と推測されています！

テレビを観たり、ゲームをしたりしている時は、脳の中で同じことは起きないそうです。目を見て話すって大切です！



- ・スマホはできるなら持たせたくない。でも、現実問題、スマホを持たさないわけにはいかない世の中・・・。
- ・今すでに持っている場合、「使っちゃダメ!」と言ったからといって、即、手放してくれるとは思えない・・・。

では、どうする？ よし、ホットケーキを作ろう！

○ 親としてできることは何だろう？・・・ヒントはホットケーキづくりに！？

子ども時代に親子で ホットケーキ作りを経験すると…

「自信感」「前向きさ」「達成感」などが、
経験ない人より高い傾向にあるんです！

※「お菓子作り」「お手伝い」でも同様の結果に！ ※
親子が一緒に取り組むことが大切なのです！

『ホットケーキ』で能力が上がる 著：川島隆太 小学館 より



○ 親としてできること

「スマホを取り上げる」ことよりも、
「スマホ」や「ネット」以外のものに魅力を感じる子どもを育てよう！
「目と目を合わせて親子で楽しむ時間をもつこと」に力を注ごう！

それが親として大切なこと。親が勝負すべきこと！

↓
「ホットケーキ」以外のことでも、もちろんOK！
あなたならではの「ホットケーキ」を見つけよう！

中野先生からのメッセージ

- ☆ネット社会に生きることやスマホの使用だけでなく、子育てにはとにかく心配事がたくさんあります。
- ☆一つ一つ一生懸命に向き合ってください。でも、答えは1つとは限りませんし、完璧な答えをいつも出せなくても大丈夫です。「完璧」ではなく「一生懸命」が大切なのだと思います。
- ☆子どもと目を合わせて向き合って、親子一緒に成長していきましょう！
- ☆子育てしている仲間同士、子育ての先輩たち、いろんな人とつながって、互いに支えあいながら一緒に子育てができるといいなと思います！
- ☆子育ては大変です。でも、子どもにしっかりと何かを伝えることのできるタイムリミットは、実は中学校卒業くらいまでです。大変だけど「今」を大切に！ 大変だけど「楽しんで」ください！

講座の様子から

約2時間の間、データやご自身の経験をもとに、スマホやネット社会の影響や子育てについてお話していただきました。

受講生の方も、メモを取りながら熱心に聞いたり、活発に意見交換されたりしていました。

アンケートにもたくさんのご感想をいただきました。



受講生の方からの

御意見・ご感想

一部御紹介

- ☆今回の講座、私はてっきり「スマホの正しい使い方」みたいなお堅い内容なのではと思っていましたが、良い意味で裏切られた内容でした。これからの時代、スマホは必要不可欠になってきます。上手に付き合えるよう、親も知識を得ながら向き合い、そして親子で過ごせる貴重な時間を大切に一緒に何か向き合えることを見つきたいです。
- ☆そんなに長くはない子どもとの生活を楽しもうと思いました。
- ☆いろいろと日々大変なことが多いけれど、子どもと過ごせる限られた時間を、しっかり目を見て大切に過ごそうと思いました。
- ☆分かりやすいお話でした。子どもと一緒に過ごす時間、一緒にできる体験を大切にしていきたいです。
- ☆参加型の講座で楽しく学ばせていただきました。子どものイライラの対応で、手を取っています。スマホはいらない派でしたが、今の世の中、また必要性も感じさせられました。子どもとコミュニケーションをはかりながら、自分も成長していきたいと思えます。
- ☆今日の講座、「こう締めくくるのか。」と感心しました。ネット社会にふりまわされず、子どもとのコミュニケーションを大切に、これからの時間を過ごしたいなと思いました。
- ☆スマホを持つことを認めつつ、親としてできる事の提案は良かった。
- ☆前半は、グループワーク等が多めでドキドキでしたが、『ネット社会に生きる子どもたちに親としてできること』の答えが出た気がします。参加してよかったです。

